


# 2014年3月期 上期 決算説明会資料

2013年11月1日



1. 2014年3月期 連結決算概要 P. 2
2. 2014年3月期上期 商品セグメント別 連結決算概要 P. 11
3. 2014年3月期 商品セグメント別 連結業績修正予想 P. 17



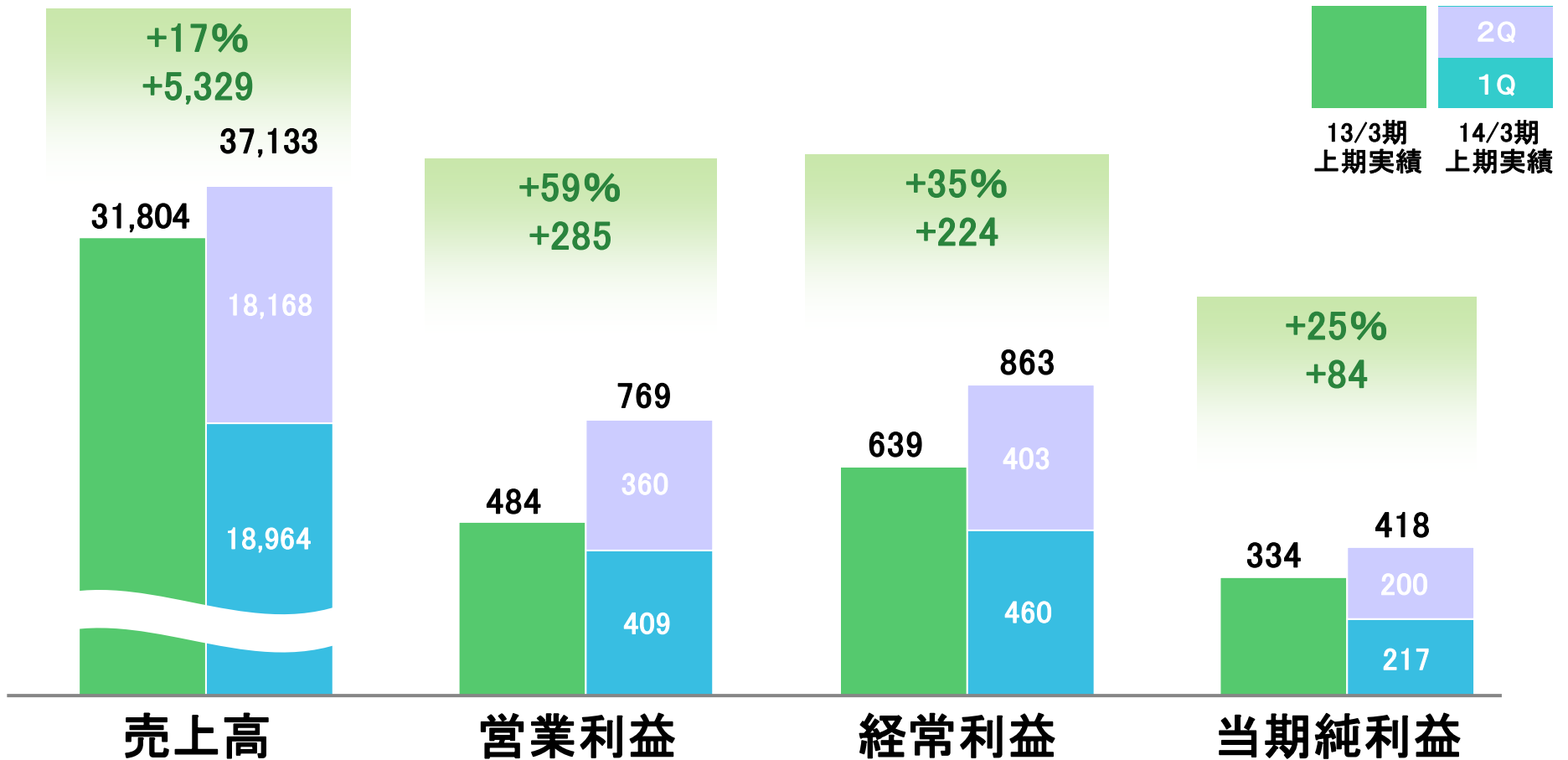
# 1. 2014年3月期 連結決算概要



# 2014年3月期上期(4~9月)連結決算概要

(単位:億円)

◆前年同期比 増収増益 (売上高/四半期純利益:4期連続増加、営業利益/経常利益:2期連続増加)  
 ⇒ 売上高: 新規連結子会社及び円安による為替影響により自動車本部を中心に増加  
 営業利益・経常利益: 機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部を中心に増加  
 当期純利益: 経常利益の増加に伴い増加



# 営業利益のプラス・マイナス要因まとめ

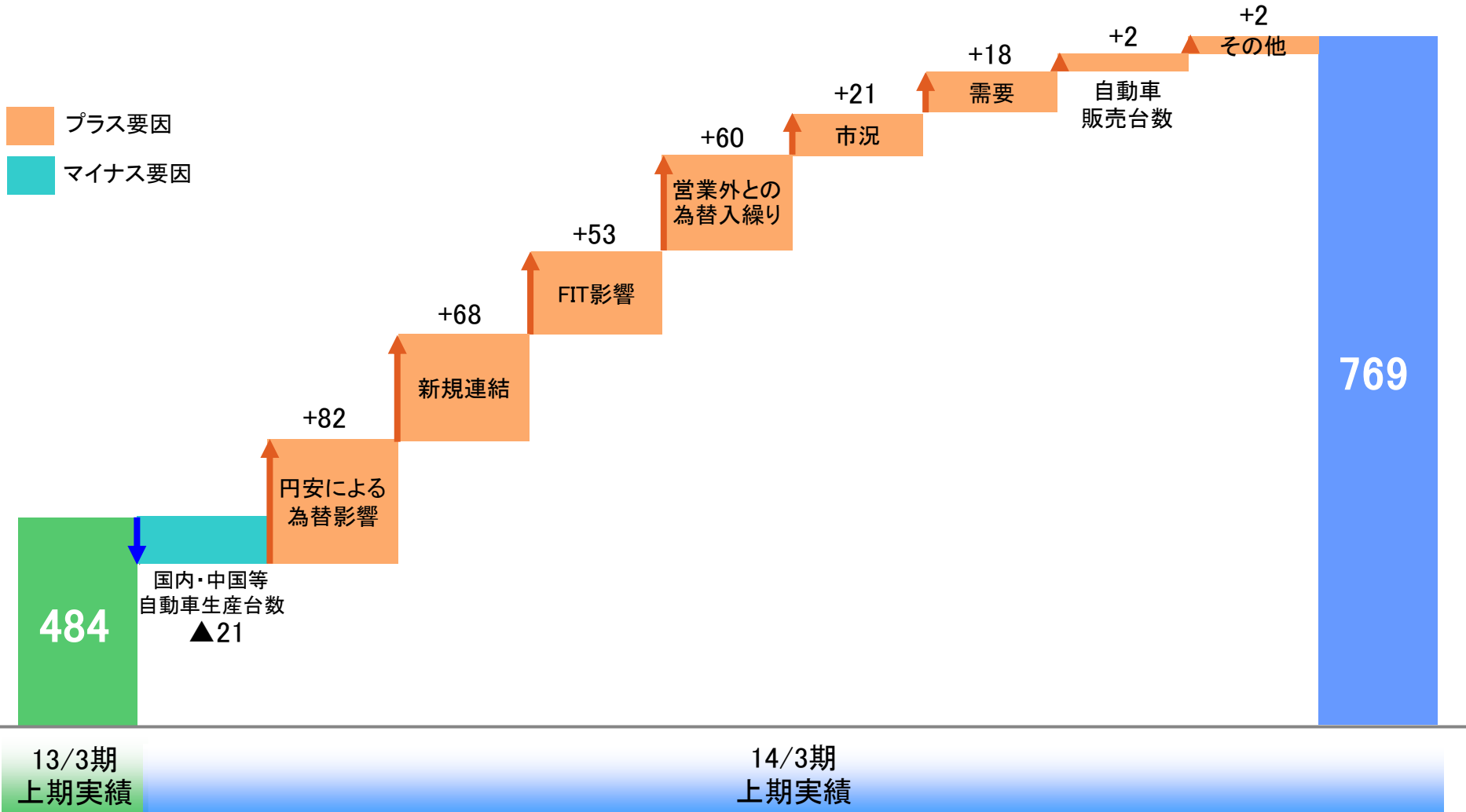
(単位: 億円)

トヨタ自動車生産台数

[ 13/3期上期 ]  
438万台

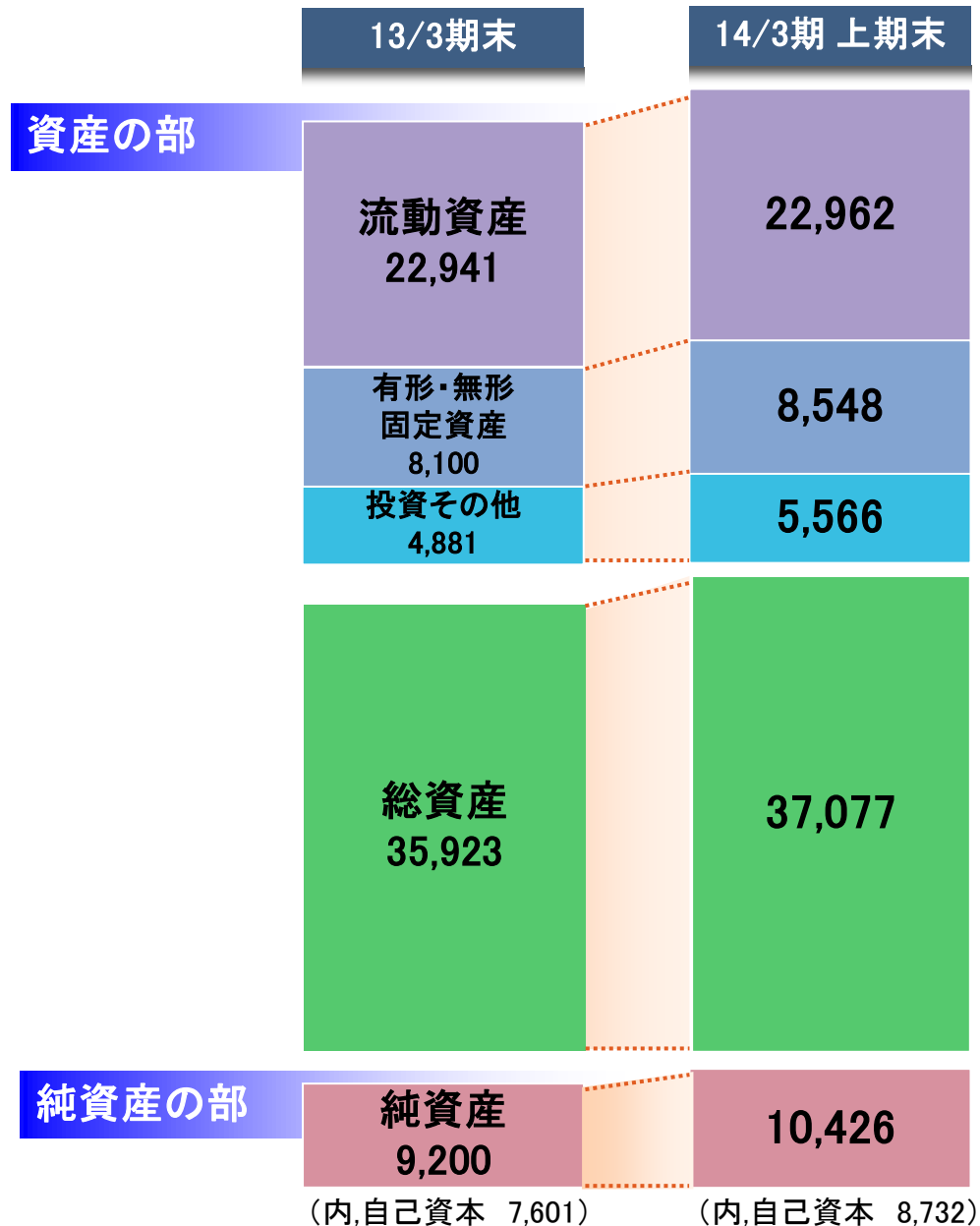
トヨタ自動車生産台数

[ 14/3期上期 ]  
442万台



# バランスシート of 状況

(単位: 億円)



**総資産増加 +1,154**

投資有価証券・出資金 +624

有形固定資産 +323

無形固定資産 +125

**純資産増加 +1,226**

【自己資本増加 +1,131】

利益剰余金 +313

為替換算調整勘定 +542

有価証券評価差額金 +245

【その他増加 +95】

少数株主持分 +100



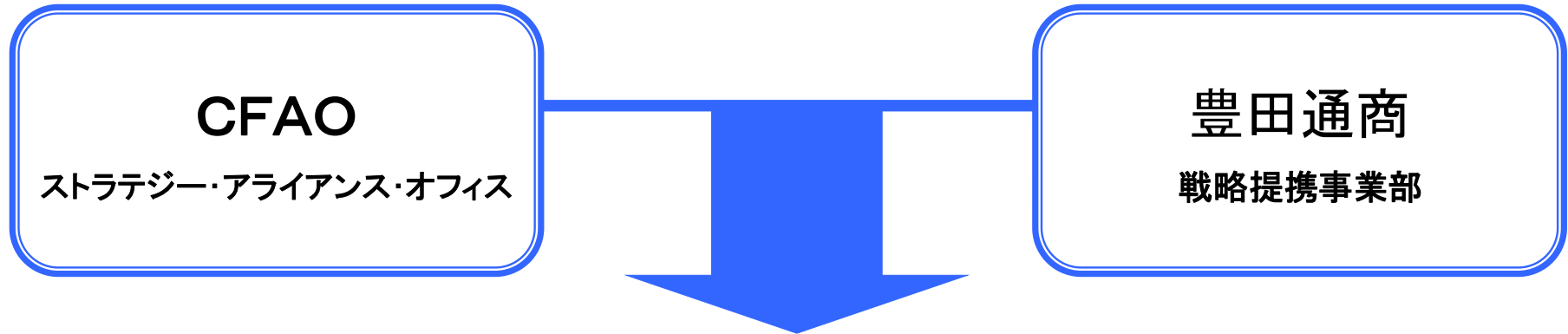
# 投資計画の進捗状況

(単位: 億円)

		14/3期 上期 投資実績											
		主な内訳		金額									
投資計画 (2年)	自動車	実行済	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜精機工業(株)株式取得</li> <li>既存ディーラー設備投資</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">自動車 投資実績</th> </tr> <tr> <td>第1四半期</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>第2四半期</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>304</b></td> </tr> </table>		自動車 投資実績		第1四半期	198	第2四半期	106	<b>合計</b>	<b>304</b>
		自動車 投資実績											
	第1四半期	198											
	第2四半期	106											
	<b>合計</b>	<b>304</b>											
	未実行承認済	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車関連設備の拡充</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>43</b></td> </tr> </table>		<b>合計</b>	<b>43</b>							
<b>合計</b>	<b>43</b>												
自動車以外	実行済	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国内での太陽光発電事業(ユーラス)</li> <li>SDPグローバル(株)株式取得</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">自動車以外 投資実績</th> </tr> <tr> <td>第1四半期</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>第2四半期</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>405</b></td> </tr> </table>		自動車以外 投資実績		第1四半期	112	第2四半期	293	<b>合計</b>	<b>405</b>	
	自動車以外 投資実績												
第1四半期	112												
第2四半期	293												
<b>合計</b>	<b>405</b>												
未実行承認済	<ul style="list-style-type: none"> <li>豪州・カナダでのガス開発案件</li> <li>電力事業(アジア・北米)への参画</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>846</b></td> </tr> </table>		<b>合計</b>	<b>846</b>								
<b>合計</b>	<b>846</b>												
2,500	合計			<table border="1"> <tr> <td>実行済</td> <td>709</td> </tr> <tr> <td>未実行</td> <td>889</td> </tr> <tr> <td><b>合計</b></td> <td><b>1,598</b></td> </tr> </table>	実行済	709	未実行	889	<b>合計</b>	<b>1,598</b>			
実行済	709												
未実行	889												
<b>合計</b>	<b>1,598</b>												



# CFAOとのシナジーの取組み



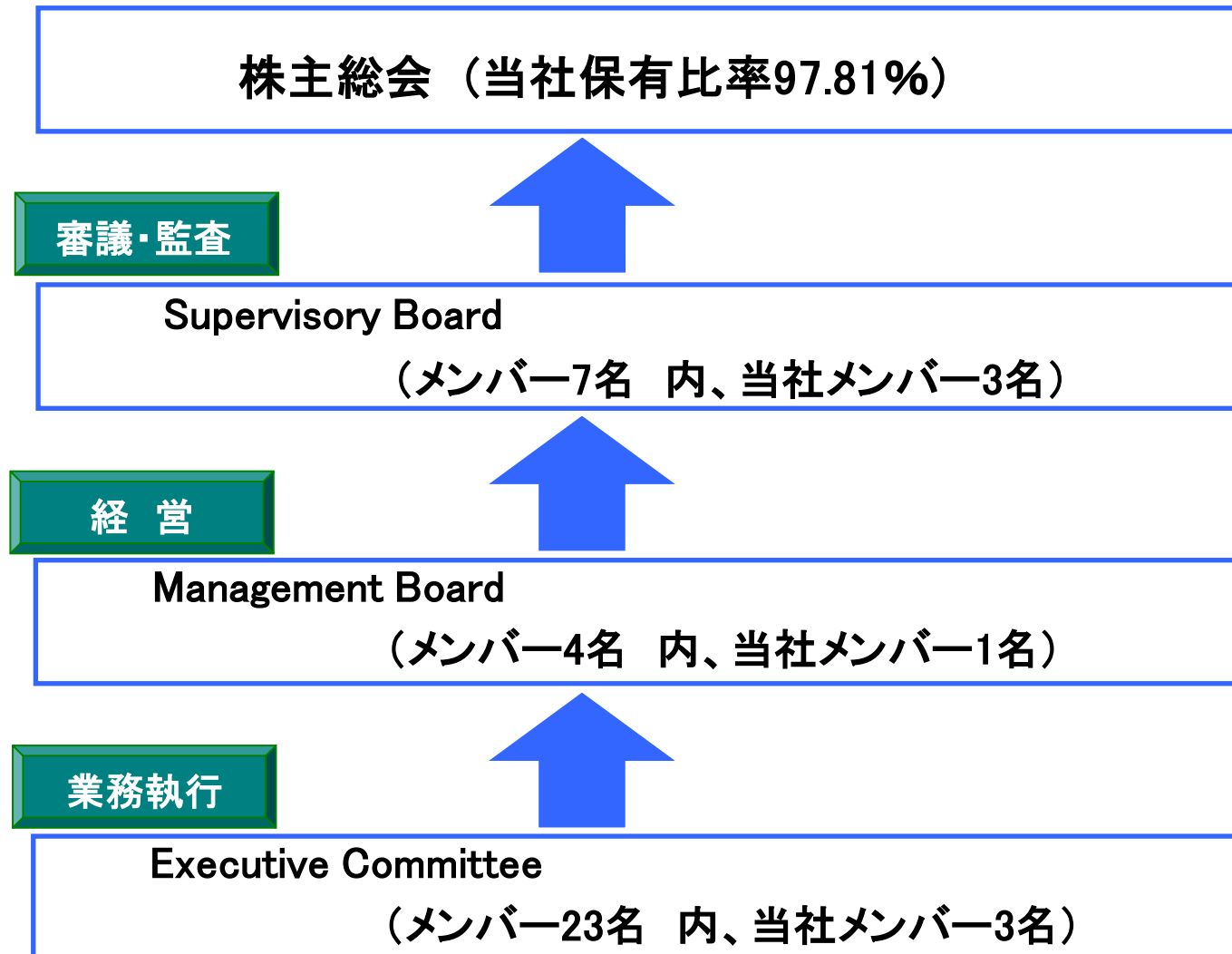
<p><b>モビリティ分野</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス向上による収益性改善(アフターサービス・物流等)</li> <li>・自動車バリューチェーンの強化／拡大(中古車等)</li> <li>・マルチブランド戦略の推進(東アフリカへの展開等)</li> </ul>
<p><b>ライフ&amp;コミュニティ分野</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費財マーケットへの取組み拡大(カルフルとのMOU締結)</li> <li>・医薬品卸売事業の拡大(販売エリア、調達ソース等)</li> <li>・CFAOネットワークを活用した当社取扱商品の販売拡大(食品・生活用品、医療機器・医薬品、建機等)</li> </ul>
<p><b>アース&amp;リソース分野</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CFAO人脈を活用したインフラ事業への取組み</li> </ul>



 CFAOへのガバナンスについて

## 主要組織図

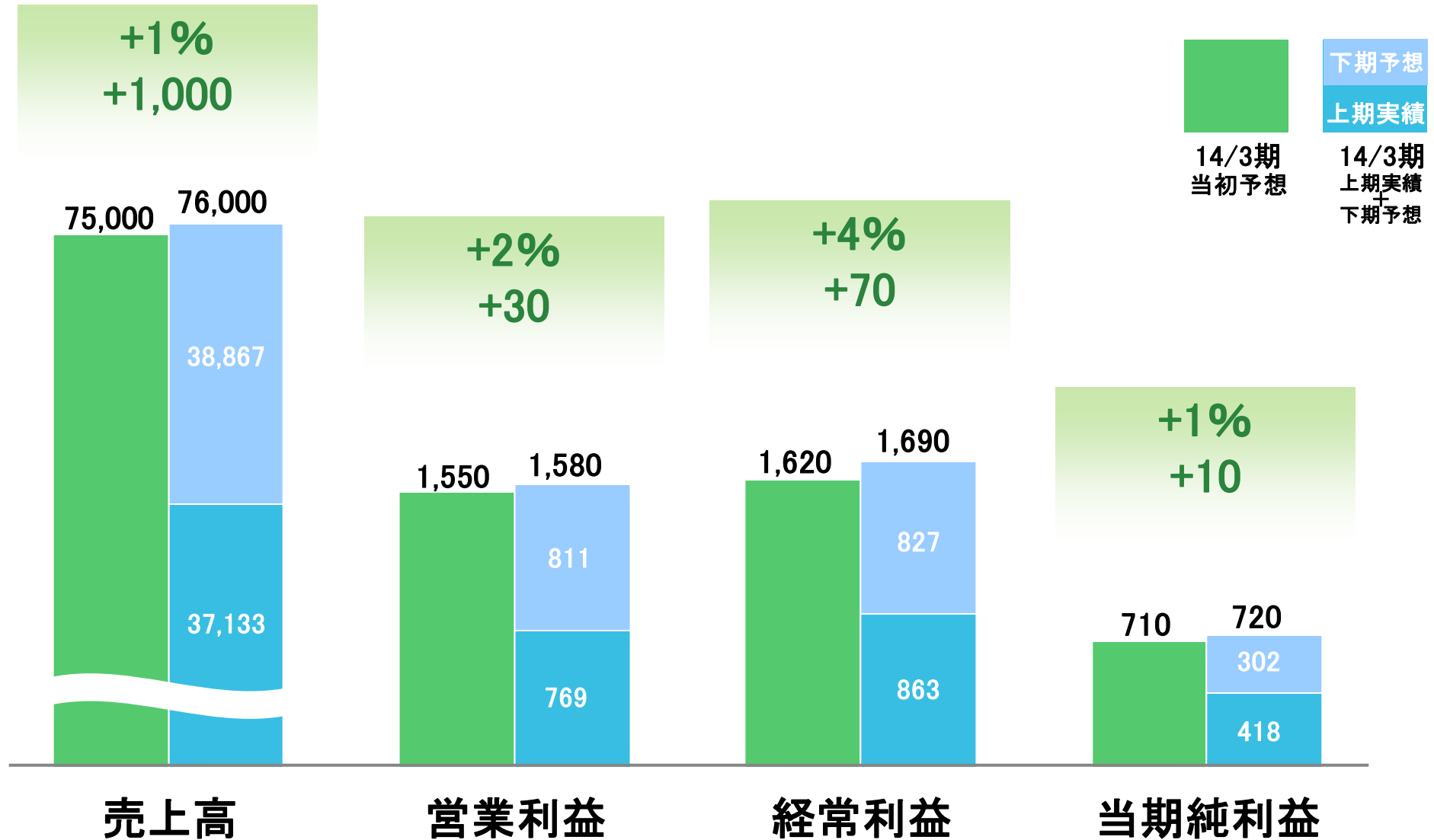
※矢印はレポーティングライン





# 2014年3月期 通期業績予想(当初予想比較)

(単位:億円)





# 配当について

## 配当政策

連結配当性向20%～25%を目処

	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期 (予想)
通期	28円	42円	44円	46円
連結配当性向	20.8%	22.2%	22.8%	22.4%

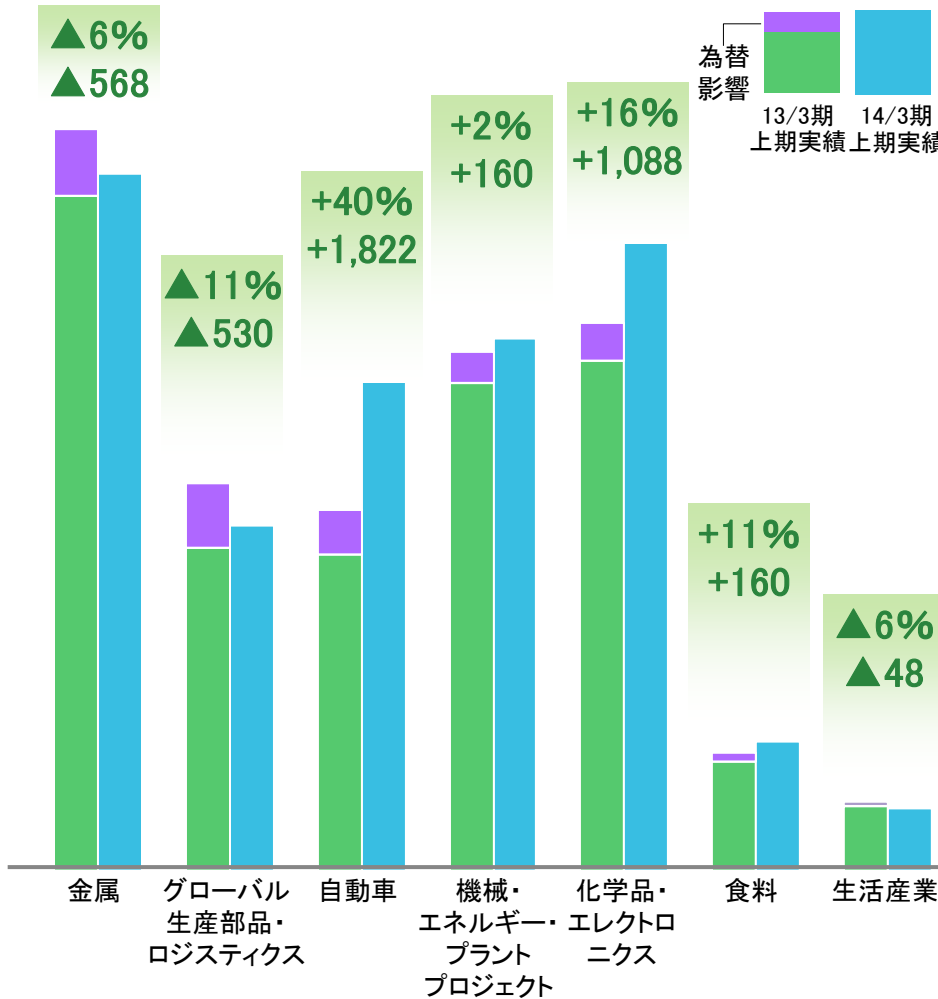
## 2. 2014年3月期 上期 商品セグメント別 連結決算概要



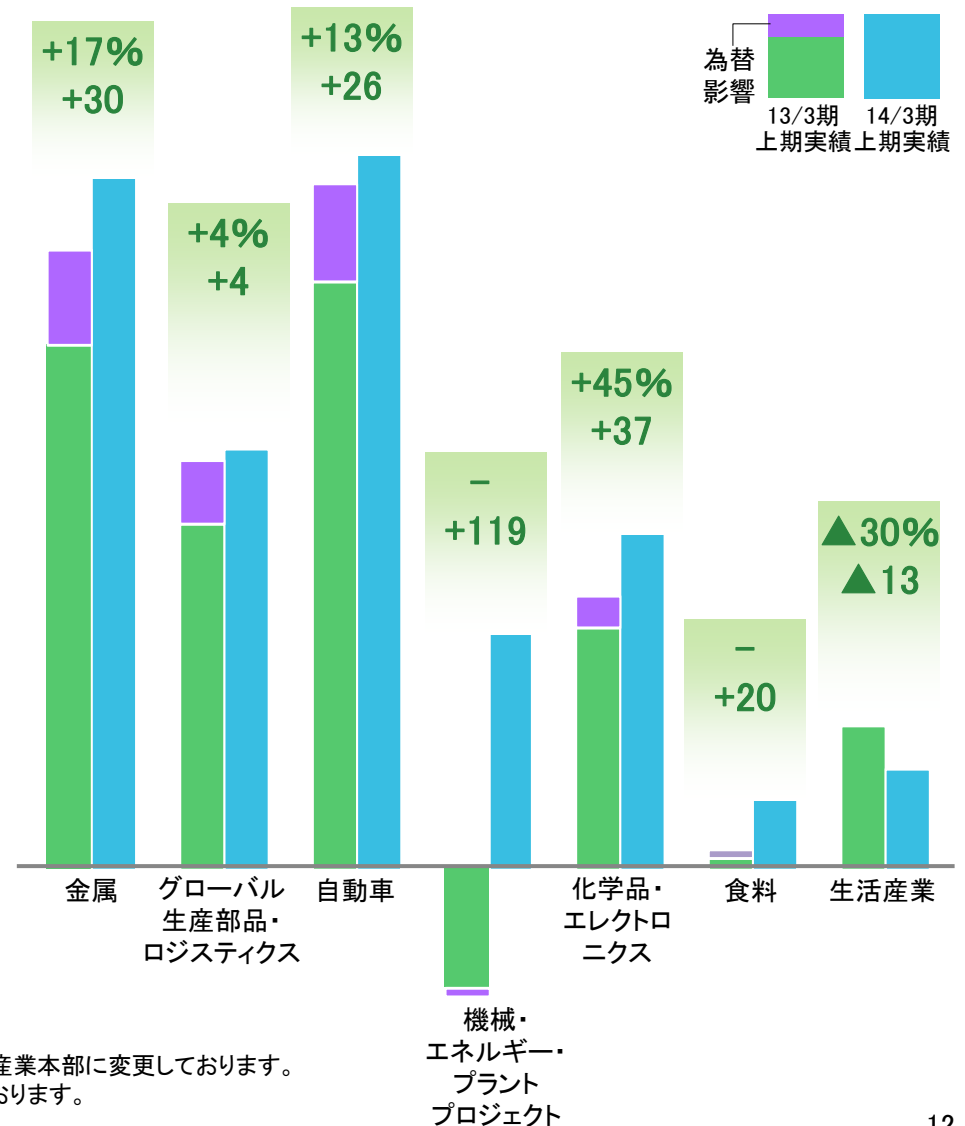
# 商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

## 売上高



## 営業利益



※上記の増減率は為替換算の影響を除いて算出しております。

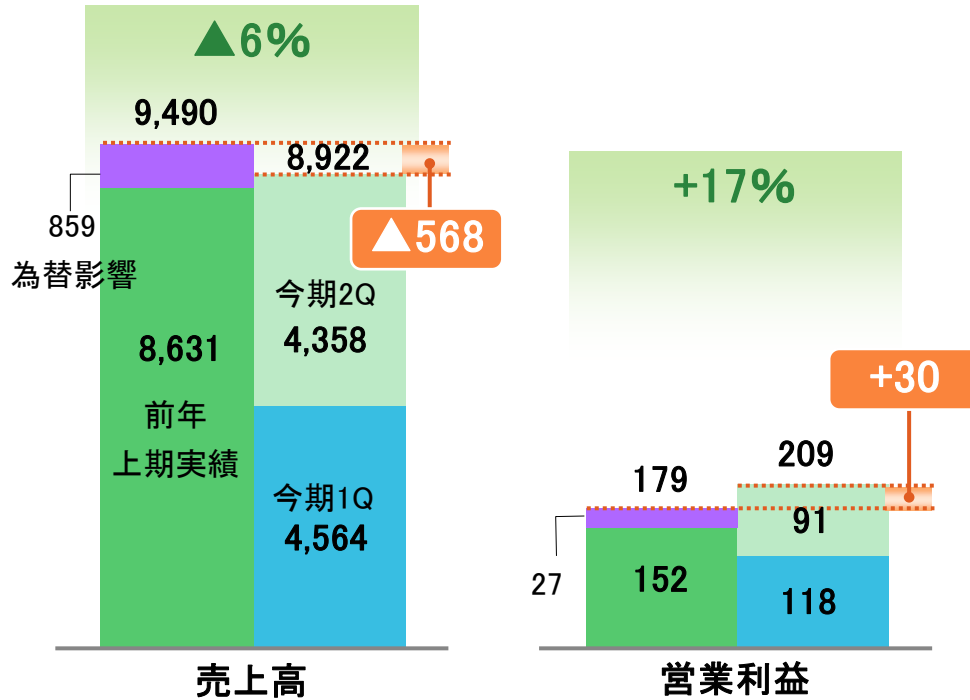
※2013年4月1日より一部の本部を改編し、また、生活産業・資材本部については名称を生活産業本部に変更しております。これに伴い、前年同期数値につきましては、変更後の事業区分により組み替えて記載しております。



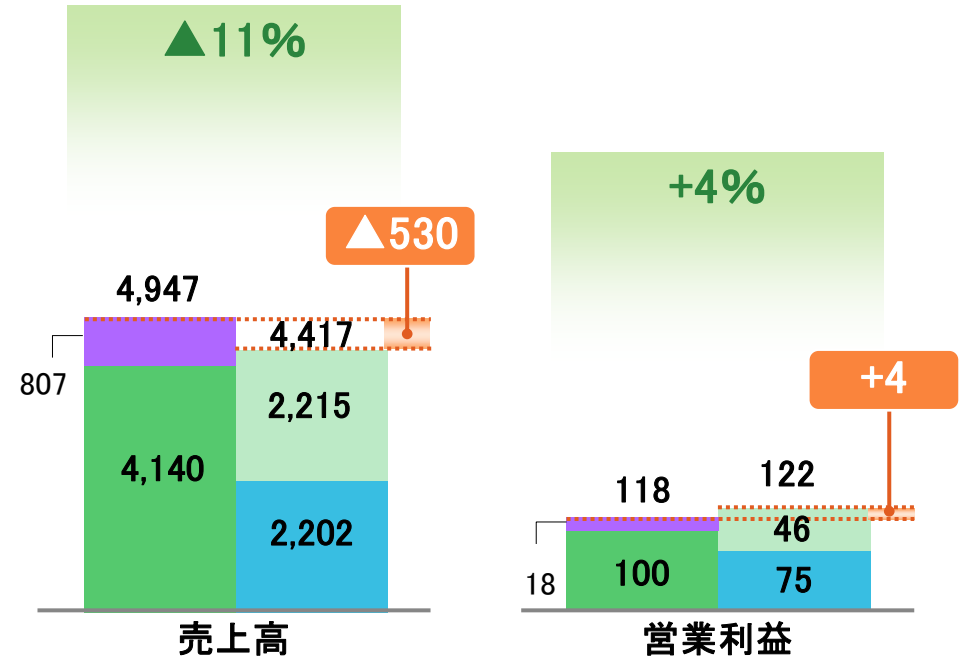
# 商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

## 金属本部



## グローバル生産部品・ロジスティクス本部



### 【売上高】

- 市況の下落(約▲200)
- 国内及び中国自動車生産台数の減少(約▲150)

### 【営業利益】

- 営業外為替差損との入繰りによる影響

### 【売上高】

- 自動車生産部品の取扱い減少(約▲290)
- ロジスティクス他の取扱い減少(約▲130)
- 産業資材・自動車用品の取扱い減少(約▲110)

### 【営業利益】

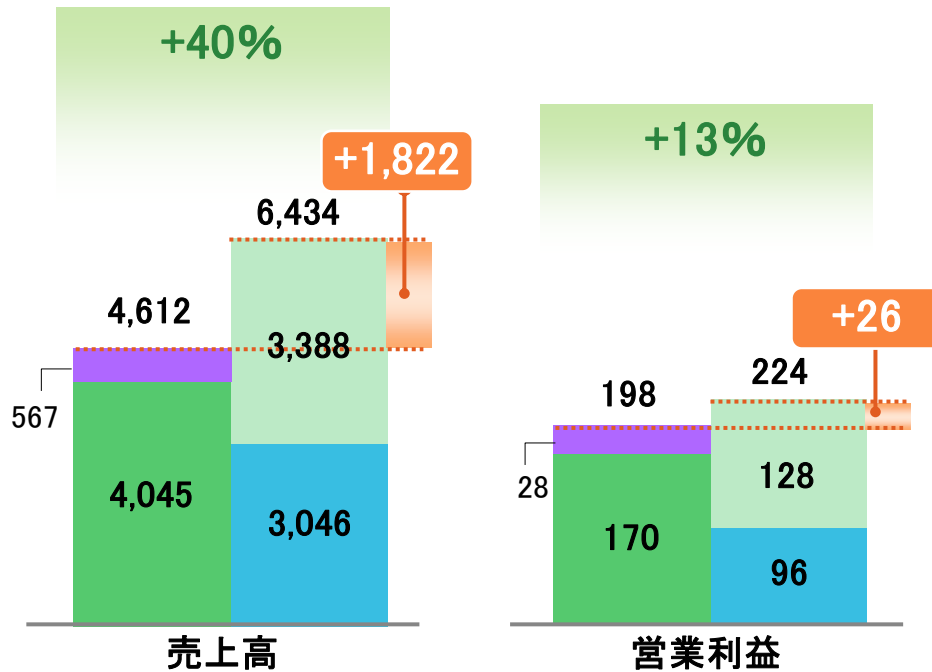
- 営業外為替差損との入繰りによる影響



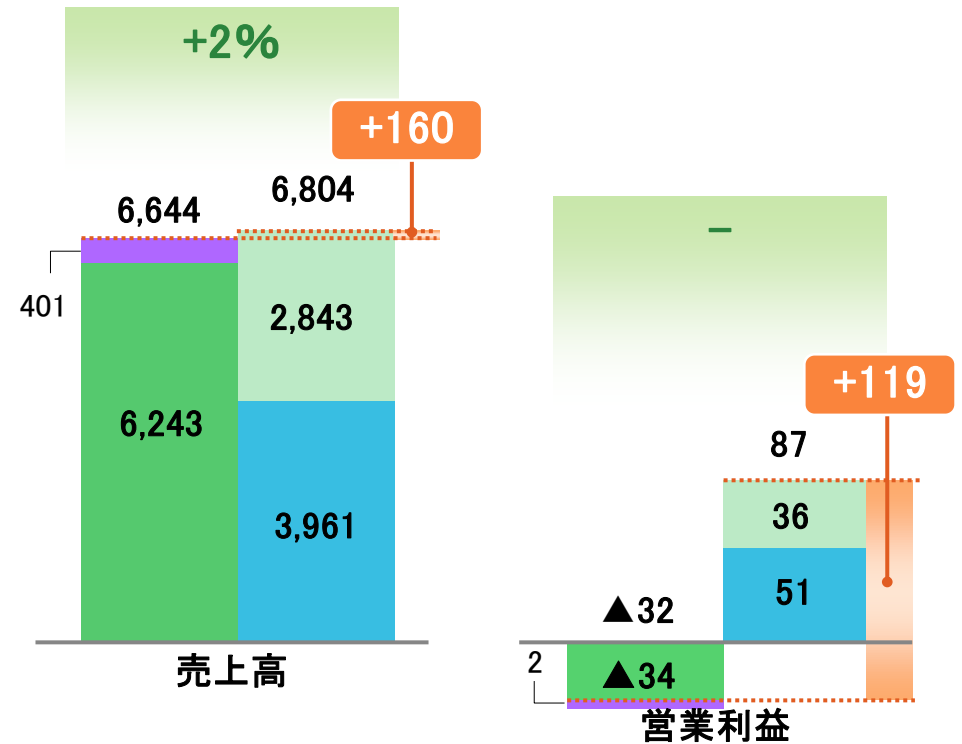
# 商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

## 自動車本部



## 機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部



### 【売上高】

- 新規連結子会社の影響により増加(約+1,480)
- 単体の取扱い台数増加(約+360)

### 【営業利益】

- 新規連結子会社の影響により増加

### 【売上高】

- 機械関連の増加(約+150)

### 【営業利益】

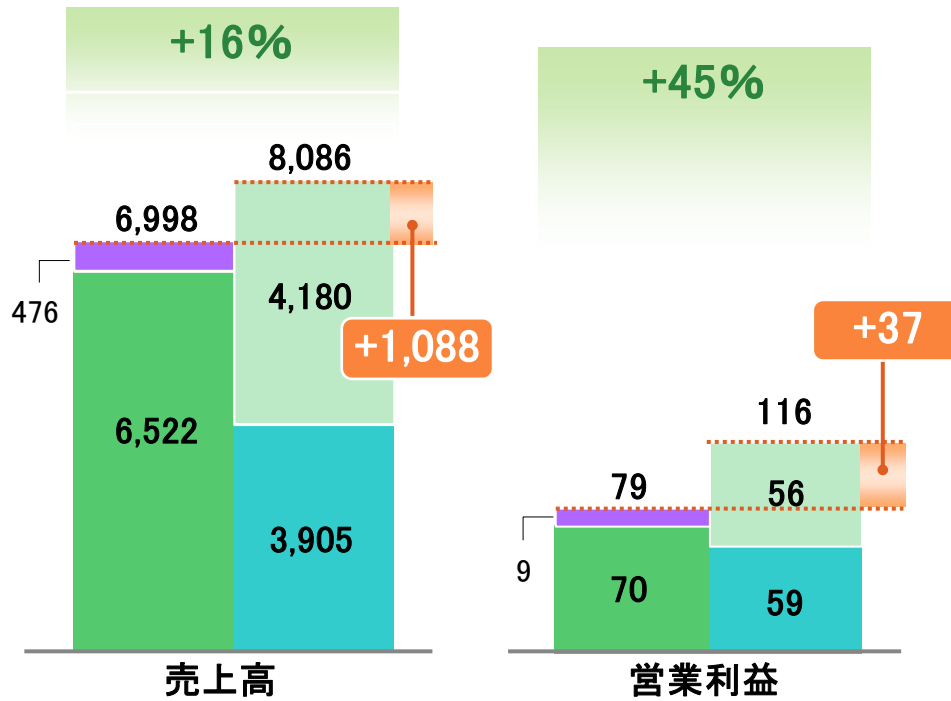
- 風力発電子会社の利益増加により増加



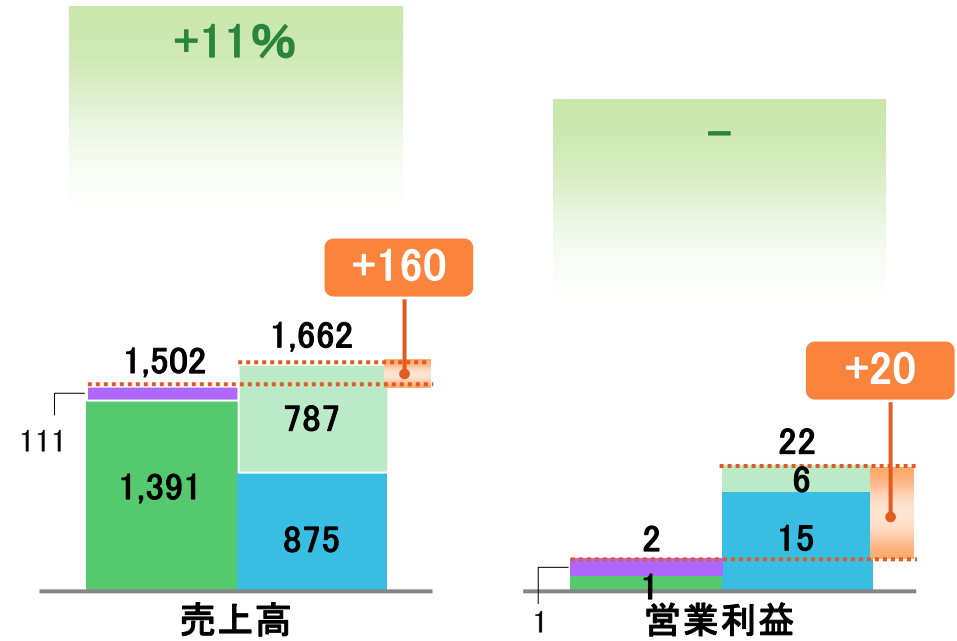
# 商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

## 化学品・エレクトロニクス本部



## 食料本部



### 【売上高】

- 新規連結子会社の影響により増加(約+690)
- 化学品・合樹の取扱い増加(約+350)

### 【営業利益】

- 新規連結子会社の影響により増加

### 【売上高・営業利益】

- 新規連結子会社の影響により増加

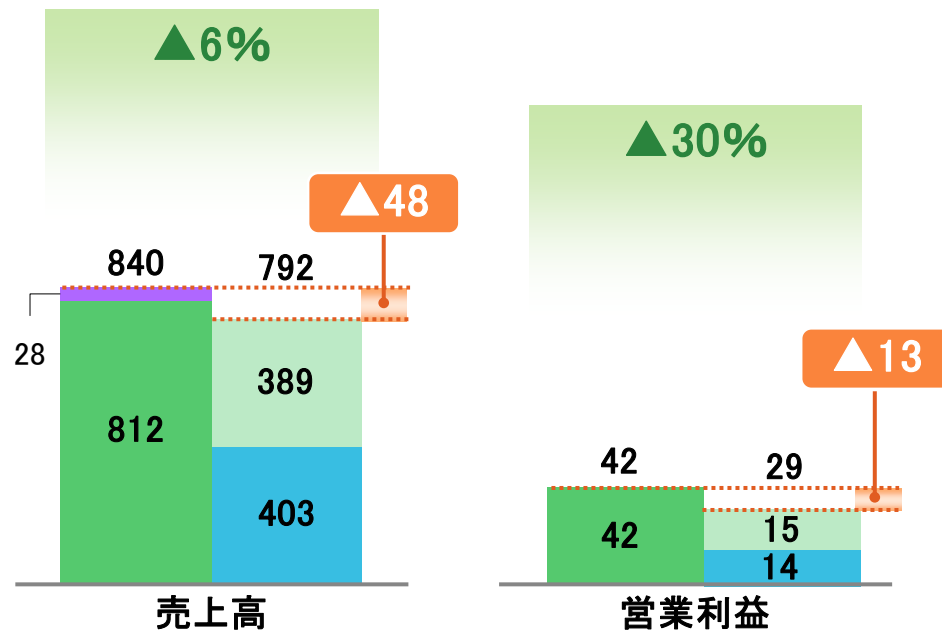




# 商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

## 生活産業本部



**【売上高・営業利益】**

- 繊維関連等の取扱い減少

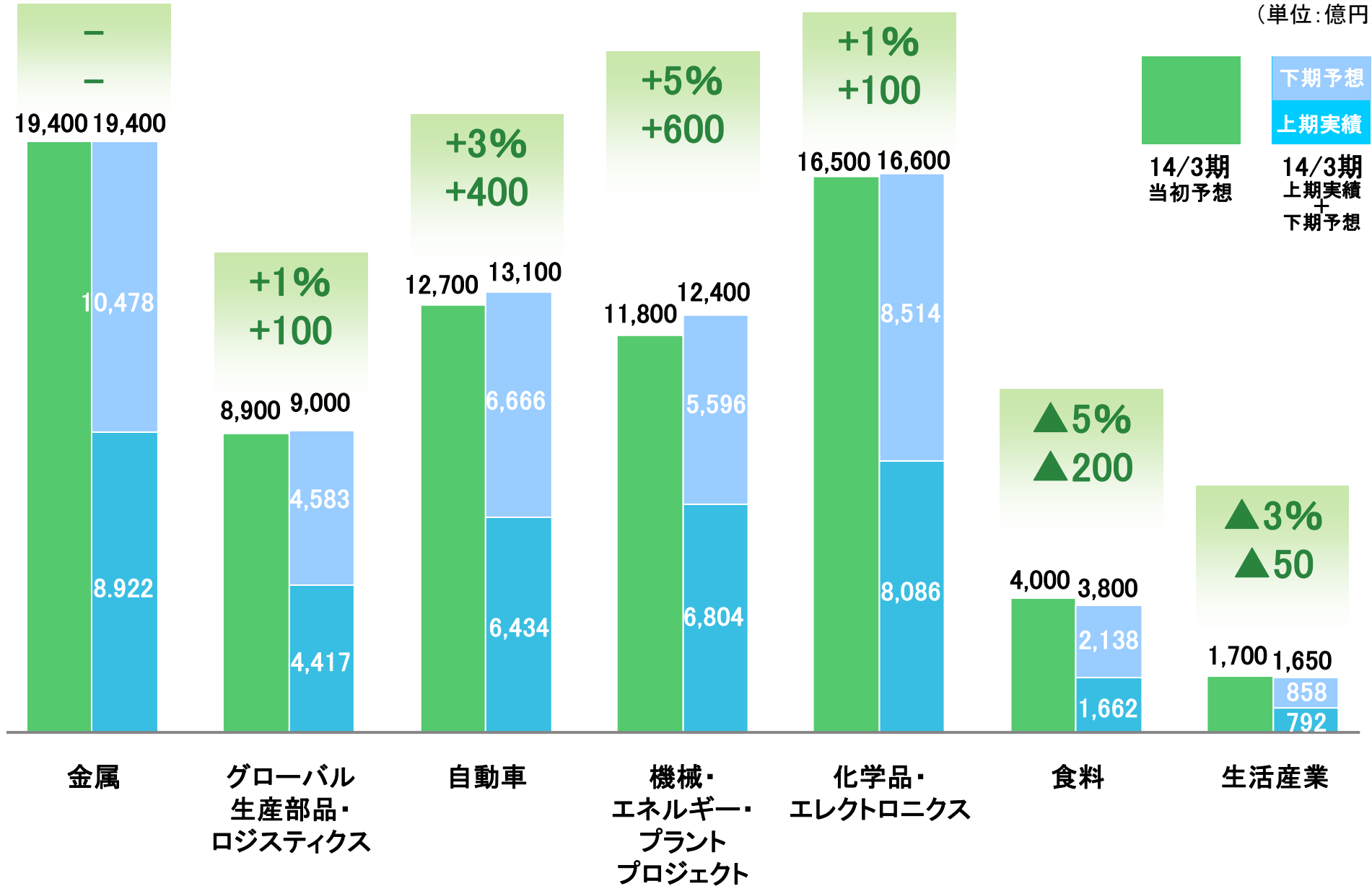
3. 2014年3月期  
商品セグメント別 連結業績修正予想

 2014年3月期予想の前提条件

指標	通期予想	
為替レート	1US\$ 1EUR	JP¥ 97 JP¥130
トヨタ自動車生産台数	906万台	

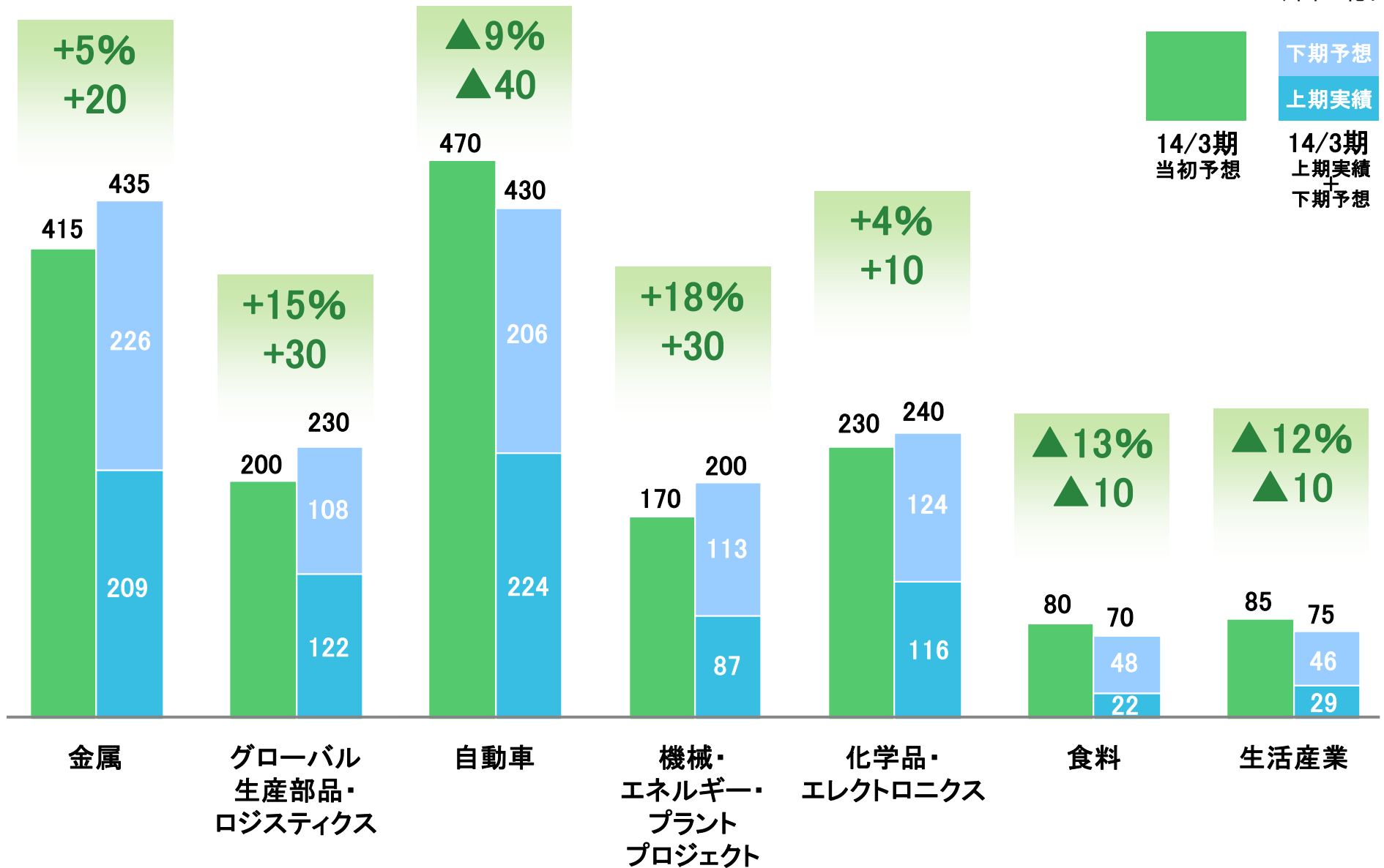
# 商品セグメント別 通期業績修正予想(当初予想比較)【売上高】

(単位: 億円)



# 商品セグメント別 通期業績修正予想(当初予想比較)【営業利益】

(単位: 億円)



## 豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail

ttc\_ir@pp.toyota-tsusho.com

東京

TEL

03-4306-8201

FAX

03-4306-8818

◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社およびそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。